



町制施行70周年記念「第24回知名町ふるさと夏まつり」が、7月30日（土）、31日（日）に開催されました。

1日目の市中パレードでは、各種団体が思い思いに踊りやダンスなどを披露したほか、自作の御神輿を担ぐなど、ふるさと夏まつりのオープニングをにぎやかに盛り上げていました。続いての前夜祭では、第1から7会場に分かれ、ライブや踊り、カラオケ大会などさまざまなイベントが開催されました。

2日目は、日中に知名漁港でくり舟競争・ウインドサーフィン大会などがあり、このうちくり舟競争大会では炎天下のなか、多くのチームが参加し、熱戦を繰り広げていきました。夜は、同会場で盆踊り・花火大会などが開催されました。夏まつりフィナーレの花火大会では、多くの方からの寄付により、迫力満点の尺玉や色鮮やかなスター・マイン、水中花火、ナイアガラの滝のほか、今年で70歳を迎える昭和21年生がメモリアル花火を打ち上げるなど、町制施行70周年を迎える知名町の夜空に満開の花火が咲き誇っていました。



07. 「パパ、 しんちょうにね！」
「ウ、ウン…」真剣な表情で金魚すくいを楽しんでいました。08. 09. もっともアツかった第3会場の綱引き大会。選手と応援が一体となって、力の入った熱戦が繰り広げられていました。10. 商工会青年部が作成したポロシャツが抽選券となった町制施行70周年記念特別抽選会では、豪華な商品をゲットした方も。